



2019年9月17日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 エ デ ィ ア  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 賀 島 義 成  
(コード番号：3935 東証マザーズ)  
問 合 せ 先 管 理 部 門 執 行 役 員 米 山 伸 明  
(TEL. 03-5210-5801)

### 新規事業「漫画動画事業」の開始に関するお知らせ

当社は、2019年9月15日より、新規事業として、下記のとおり、漫画動画事業を開始したことをお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 事業開始の趣旨

当社グループは、総合エンターテインメント企業として、各グループ会社が保有するコンテンツを軸に、当社の得意とするモバイル周辺の技術及び位置情報とエンターテインメント性を融合させた各種サービスの提供に注力して参りました。特に当社グループの中期経営目標として、「ゲーム、コミック、グッズを中心にクロスメディア展開を加速させ、事業の多角化と収益力向上を狙う」を掲げ、グループ成長戦略として「1. コンテンツを日本及び海外マーケットに向けて、クロスメディア展開」、「2. IP の創出・育成を行い、ライセンスビジネスを展開」、「3. 『MAPLUS+』をナビゲーションプラットフォームへと進化させ事業拡大」の3つの柱を軸に、幅広い顧客層の開拓を目的として、消費者の様々なニーズにアプローチする新しいビジネスモデルの開発に取り組んでおります。

昨今、スマートフォンの多様化及び高性能化、通信環境の良化等に伴い、動画コンテンツを手軽に楽しむ消費者が増えております。このような環境の中、当社グループの保有する漫画・小説コンテンツ、音楽コンテンツ、シナリオ開発力、IP 創出力、イラスト制作力など、既存のグループコンピタンスやノウハウを活用して新たな動画エンターテインメントサービスを提供する手法を模索しておりました。中でも、動画配信サイトにおいて、消費者にとって魅力的な漫画を、声や効果音、BGM とともに投影する、いわゆる漫画動画に着目し、そのチャンネル数、視聴者数の拡大が顕著であり、今後動画コンテンツ市場においてもさらなる拡大が見込めるとともに、当社のグループコンピタンスやノウハウを活用することにより、オリジナリティあふれる質の高いエンターテインメント動画コンテンツの提供のみならず、小説や漫画などのプロモーションとしての活用や、販促ツール、各種教材等への展開も可能であると考え、参入を決定いたしました。

## 2. 新たな事業の概要

### (1) 事業内容

当該漫画動画事業のレーベルとして『ミルコミ』プロジェクト立ち上げ



『ミルコミ』とは「見る」と「コミック」を掛け合わせた言葉です。

世の中に定着しつつある、漫画を動画で「見る」という新しいライフスタイルがより身近なものになり、幅広い方に気軽に当社のコンテンツにふれていただくことで、お客様の生活を楽しく豊かなものにしていきたいという思いを込めました。

本プロジェクトでは、今後、下記の取り組みを推進してまいります。

#### ① 漫画動画配信チャンネルの開設及び運営

YouTube において、漫画動画配信チャンネルを年内までに 3 チャンネル開設してまいります。第 1 弾チャンネルとして「Cawaii カレッジ! (カワイイカレッジ!)」を 2019 年 9 月 15 日より運営開始しております。

「Cawaii カレッジ!」は、10 代後半～20 代の女性に向けて、実はよく知られていない、勘違いされがちな美容や恋愛に関する豆知識を漫画動画で紹介するチャンネルとなっており、すぐ実践できる、役に立つ豆知識を視聴者の皆様に提供しております。

続く第 2、第 3 弾の詳細につきましては、別途お知らせいたします。

※ YouTube は Google LLC の商標です。



#### ② 配信漫画ジャンルの拡充、チャンネル数の拡大

消費者のニーズを的確にとらえ、当社グループの保有 IP、コンテンツ制作力を活かして適時に漫画ジ

ジャンル及びチャンネル数を増加させていくと共に、人気漫画動画について、クロスメディア展開を図ってまいります。

③ 漫画動画を活用した新たなサービスの提供

蓄積した漫画動画制作ノウハウを活かして、小説や漫画などのプロモーション、販促ツール、教材等のコンテンツ制作を受託するなど、エンターテインメント以外でのサービス転用を行ってまいります。

(2) 当該事業を担当する部門

当社漫画動画部

(3) 当該事業の開始のため特別に支出する金額及び内容

特筆すべき支出はありません。

**3. 今後の見通し**

本事業が当社の連結業績及び個別業績（2020年2月期）に与える影響は軽微であり、今後、重要な影響を与えると判断した場合は、速やかに開示いたします。

以上